

中高生フォトグラファー応援マガジン

TopEye

boys & girls photo magazine

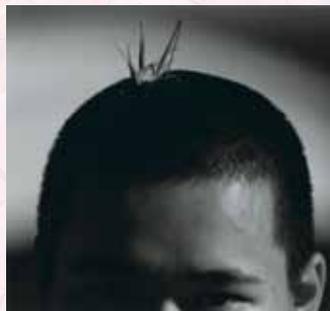
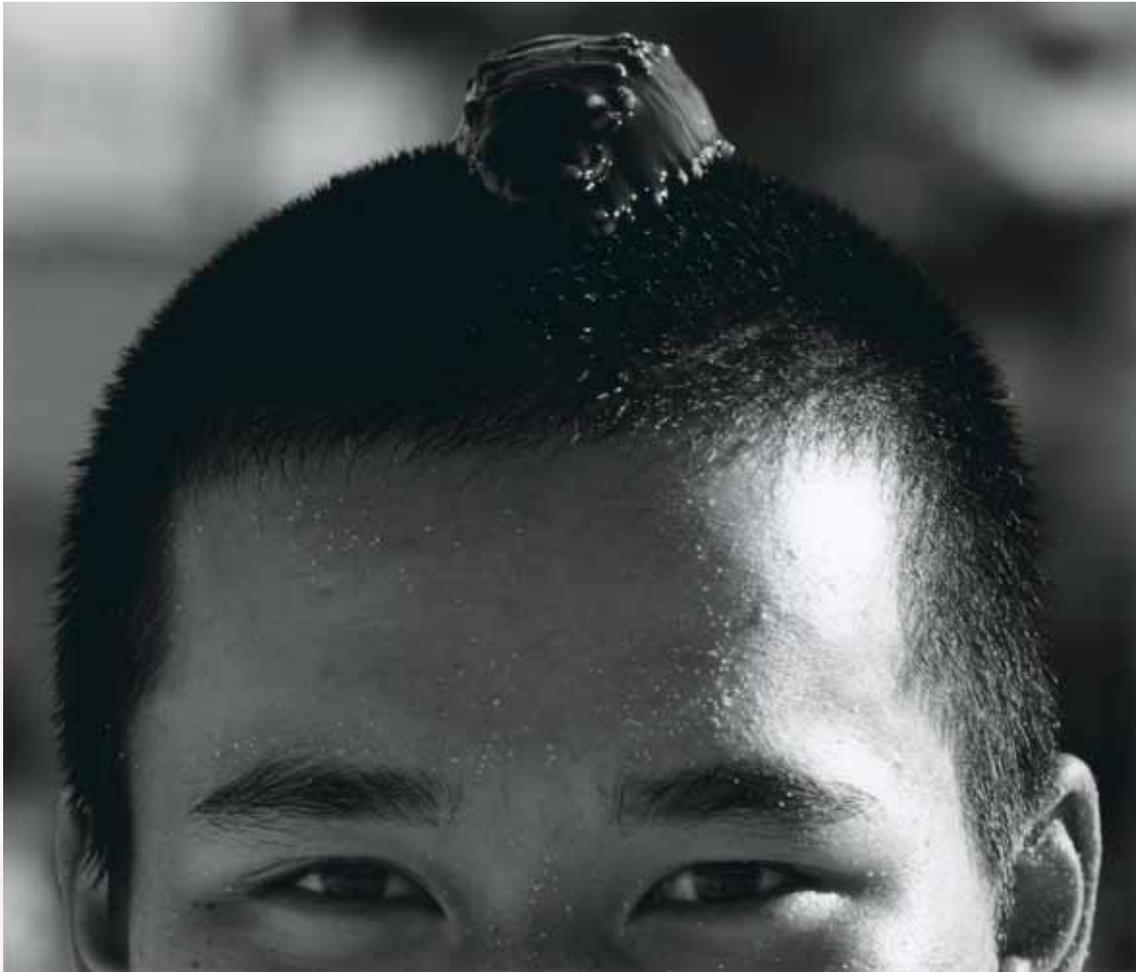
No.286

2016

4-5



At the heart of the image



第23回 先生だけの
フォトフォトサロン

TopTEACHER賞
「春夏秋冬」松田 浩明
(中越高等学校 教諭)

ガンバレ写真部!
絶好のロケ地と地元の絆が
でっかい財産!!
埼玉県立皆野高等学校

テーマ別に撮り方追求!
TopEye デジタル写真なるほど教室
第6回「ペット」をうんとカワイク撮る!!

視想講座 VOL.280
写真には「自分」が照射されている
清水 哲朗

PhotoPhoto OB/OG訪問
新潟県立松代高等学校OG
南雲 美穂 さん
コミュニケーションを“撮る”喜び!

若者
限定!
第64回ニッコールフォトコンテスト
第4部「U-31」部門
作品募集開始!

WEBサイトも
よるしく!!
「フォトフォトサロン」受賞作品(佳作以上)
の鑑賞や誌面のダウンロードができます。
ぜひご覧ください!

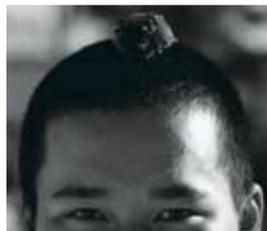
ニコントップアイ 検索

顧問の先生・部員の皆さんで
ぜひ、回覧してください!

Nikon College
ニコンカレッジ

先生だけの フォトフォトサロン

表紙に大きく
載ってるよ!!



Top TEACHER賞

「春夏秋冬」
松田 浩明

- 中越高等学校
- デジタル一眼レフカメラ
- 18-35mm (1枚目)、70-200mm (2、3枚目)
- Aオート (f/9、8、3.5)
- ISO200、100、100

とてもインパクトがある組写真です。あまり目にしたことのない写真ともいえます。男の子の頭上に小動物が載っています。日常ではありえません。堂々としているからでしょうか、ふと、こんな髪型なのかな? という気持ちになるから不思議です。高校生と小動物の組み合わせが、独特の世界を作り上げました。構図もしっかりしています。3枚という少なめの枚数に収めたのもよい判断です。何より、この発想力に大きな拍手を送ります。



「18」
山口 晴久

- 大阪府立成城高等学校
- デジタル一眼レフカメラ
- 70-200mm
- M (1/200秒・f/4)
- ISO100

コメントには「学校のポスター用」に撮られたものだとありました。ただ「髪が顔にかかっている、ボタンをかけていない」という理由から不採用になったとのこと。なるほどです。だから魅力的なのです。てらいのないポートレートですが臨場感に支えられています。顔にかかる光もよいです。18歳という年齢だけが持っている輝きと闇、あるいは自らも手に負えない研ぎ澄まされたものを、瞳の奥に感じるのは私だけでしょうか。



「メタファー」
渡辺 裕一

- デジタルコンパクトカメラ (1、3枚目)、デジタル一眼カメラ (2枚目)
- 18-50mm (2枚目)
- Pオート (1、3枚目)、Aオート (f/3.5) (2枚目)
- ISO400、400、80

学校の理科室などを中心に撮られたことがわかります。その種の写真は珍しくありませんが、この組写真は目をひきました。一枚一枚がとてもインパクトが強いからです。1枚目の赤い月が3枚目と共振して、眼球そのものに見えもしました。そのあいをピーカーに入ったトカゲらしき写真が支えています。少ない枚数の中にも強弱が生まれました。もし2枚目にも強い写真が来ていたらバランスを崩したでしょう。色味のバランスも考えられています。



審査員 小林 紀晴
1968年長野県生まれ。1997年「DAYS ASIA」で日本写真協会新人賞、2013年「写真展」で第22回林忠彦賞受賞。雑誌、広告、TVCF、小説執筆などポータルに活動中。東京工芸大学芸術学部写真学科教授。ニッコールクラブ顧問。

日常の場面の中にも、既視感を超越する捉え方を / 小林 紀晴

先生方の作品を持見するのは3回目。TopTeacher賞に選ばせていただいた「春夏秋冬」は群を抜いて目立っていました。あまり撮られたことのない世界、異質だったからです。今年も卒業式の感動的な場面を捉えた作品の応募が多くありましたが、残念ながら上位賞には至りませんでした。どれも素晴らしい場面だったのですが、「どこかで観たことがある」既視感が否めないところがあったからです。おごそかな場面で、斬新なものを撮ることは簡単ではありませんが、学校行事や生徒の姿、表情を捉えるなかに、まだまだ誰にも撮られていない場面はたくさんあります。「18」もそんな作品のひとつでした。学校用にはNGの写真だったのが、発想を切り替えれば、まったく違う輝きを持ってきます。

「無常観」
小山 晃俊

- 香川県立坂出商業高等学校
- デジタル一眼レフカメラ
- 24-105mm
- S オート (1/250 秒)
- ISO1000

背後は川です。そして人物を挟み込むように橋がかかっています。若者は何を手にしているのかとよくよく観てみれば、壊れたスマートフォンのようです。現代の若者にとってそれは神器の一つといえるものです。顔が見えないからこそ、彼がどんな表情をしているかが気になります。そして、想像がふくらみます。スマートフォンが壊れて微笑んでいる可能性だって、きっとあります。



佳作

「儂い夏の唄」
布目 紀佳

- 群馬県立藤岡北高等学校
- デジタル一眼カメラ
- 50mm マクロ
- A オート (f/5.5、6.8)
- ISO800、100、500

セミを何にたとえているのでしょうか。夏そのもの、あるいは人にたとえているように感じました。数日の命。それが蜘蛛の巣に捉えられてしまう。人生という大げさかもしれませんが、人の無常をセミに投影しているように思えてなりません。2枚目の引きの写りが効いています。さまざまな感情が吹き抜けます。



ここ
「PM10:00 過ぎの写真部顧問」
藪 直隆

- 帝塚山学院中学校高等学校
- D600
- AF-S 24-85mm
- Aオート (f/9)
- ISO400

タイトルが素敵です。多くのことが伝わります。「教師の仕事は生徒が下校してから…過労と空腹がピークを過ぎる」とこうなるようです(笑)。日々のお仕事、お疲れさまです。ミッドナイト・ハイという言葉が浮かびました。でも、どこか楽しそうです。生徒がこの写真を観たら、先生も大変なんだと気がついてくれるでしょう!



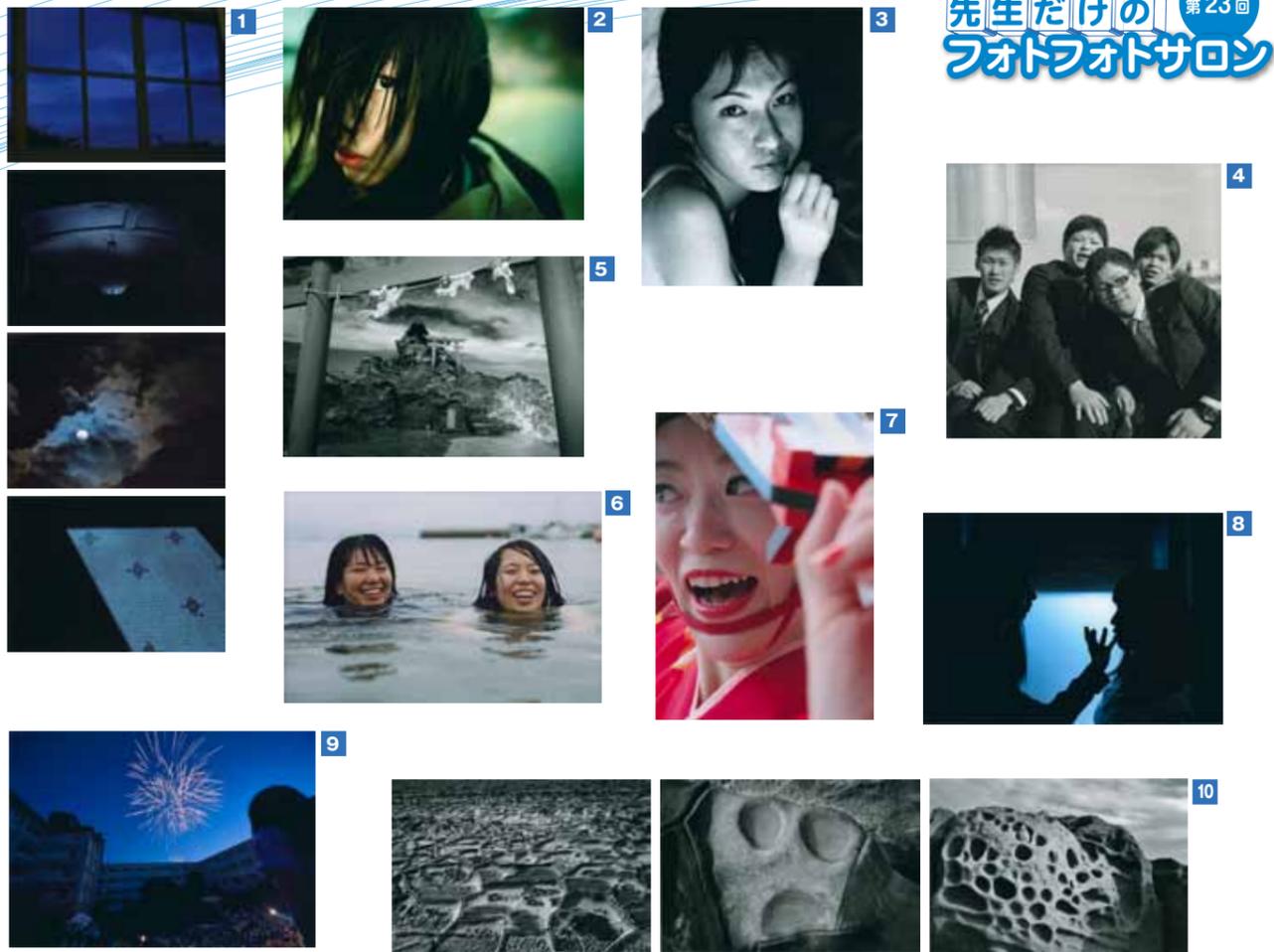
Top Teacher 賞
ニコンデジタル一眼レフカメラ D3300レンズキット 賞状

入選

ニコンデジタルコンパクトカメラ COOLPIX A100 賞状

佳作

ニコンオリジナルグッズ 賞状



先生だけの
フォトサロン 第23回

準佳作

- 1「Moonglow」高橋 朗 埼玉栄高等学校
- 2「The Green Gaze」藤井孝美 山口県立下松高等学校
- 3「real」中島健司 山梨県北杜市立甲陵高等学校
- 4「二十歳の肖像」三木理司 徳島県立阿南工業高等学校
- 5「笠島弁財天」滝澤 忠 新潟県立上越総合技術高等学校
- 6「入っちゃった」仙波浩司 広島県立広島商業高等学校
- 7「晴れ舞台」山本勇人 新潟県立六日町高等学校
- 8「ひめぐと」沼 香澄 神奈川県立瀬谷高等学校
- 9「フィナーレ!」石川順一 神奈川県立瀬谷高等学校
- 10「脱出!？」中西 琢也 八代白百合学園高等学校

2016年度
フォトサロン
作品大募集!!

応募締切は ※当日消印有効です。



先生だけの
フォトサロン

フォトサロンの
宛先はこちら!

〒354-0045
埼玉県入間郡三芳町上富1141-10
「ニコンカレッジ・
TopEye フォトサロン」係

※TopEye 編集部宛とは異なります。
ご注意ください。

応募ルールを守ろう!!

- 特に注意!
- 用紙・サイズ確認をしっかりと! 厚手の写真用紙を使い、サイズは[キャビネ・2L判以上]~[四つ切・A4サイズまで]。組写真も1枚ごとにこのサイズです。
 - 組写真は4枚まで。並べ方も注意! 組写真は1列に配置。「縦位置組」・「横位置組」のどちらかに統一してください。(悪い例)
 - 組写真は並び順を明記! 「上/中/下」「左/中/右」など、並び順を裏の応募票に明記。なるべくつなげて送ってください。
 - 応募用紙の記入漏れに注意! 「カメラ機種名」や「レンズの焦点距離」「撮影データ」もお忘れなく!

★詳しいルールは、同封の「フォトサロン応募用紙」を読んでね!
ニコンイメージング「TopEye」WEBサイトからダウンロードもできます。
ニコン トップアイ 検索
※古い応募用紙は、記入項目が違うことがあります。常に最新版でご応募を!

ちょっとアドバイス

- プリントの際は「フチあり」がおすすめ! 「フチなし」で出力すると、画像の端が切れて作品の表現に影響することがあります。印刷面に手が直接触れるのを防ぐためにも、「フチあり」プリントがおすすめです。
- 肖像権・著作権に注意! 人物や誰かの著作物を撮影した作品は、その方の了解を得た上でご応募ください。
- 早めに送ろう! 締切日ギリギリにならないよう、余裕をもってお送りください。

二重応募・類似作品にご注意!

他のコンテストとの「二重応募」や、他の作品と「類似した作品」の応募が増えています。そうした作品は審査対象からはずれ、入賞決定後も「入賞取り消し」になることがあります。じゅうぶんご注意ください!
●TopEye No.283(2015年10-11月号)
「TopEyeデジタル写真なるほど教室」にも類似作品・二重応募について解説しています。

2016年度
フォトサロン
作品大募集!

入賞者に豪華プレゼント!

TopEye賞

- 賞状
- ニコンデジタル一眼レフカメラ

入賞ポイント
100ポイント

準TopEye賞

- 賞状
- ニコンデジタルコンパクトカメラ

入賞ポイント
70ポイント

入選

5作品、
うち組写真最大2作品

- 賞状
- ニコンオリジナルバック

入賞ポイント
40ポイント

佳作

10作品、
うち組写真最大3作品

- 賞状
- ニコンオリジナルポーチ

入賞ポイント
20ポイント

準佳作

20作品

- 賞状

入賞ポイント
7ポイント

※全4回に出品された学校には、さらに【皆勤校ポイント 20ポイント】を加算!

毎回のTopEye賞作品は...

- 「TopEye」表紙に大きく掲載!
 - 次年度の「ニッコールフォトコンテスト U-31 部門」にノミネート!!
- さらに大きな賞をもらえるチャンス!

毎回の入賞作品(佳作以上)は...

- WEBに掲載!
ニコンイメージング「TopEye」ウェブサイト
www.nikon-image.com/activity/topeye/
- ニコンサロンbis新宿・大阪の「入賞作品展」で展示!
春休みから5月にかけて、東京・大阪で開催される「入賞作品展」に展示。さらに夏の「高総文祭」のニコンブースでも上位作品を展示します。終了後には、各入賞者に展示作品をプレゼント!

2016年度
TopEyeフォトサロン
年度賞!

4回のフォトサロンの獲得ポイントで
「TopEye全国一」の写真部が決まる!!

今年度行われる第179回~第182回フォトサロンの「入賞ポイント」と「皆勤校ポイント」を集計して、2016年度の「年度賞」を決定します。

最優秀賞

- 賞状/楯
- ニコンデジタル一眼レフカメラ
- エプソン プリンター

合計ポイント最上位の学校

優秀賞

- 賞状/楯
- ニコンデジタル一眼レフカメラ
- エプソン プリンター

合計ポイント第2位の学校

敢闘賞

- 賞状/楯
- ニコンデジタル一眼レフカメラ
- エプソン プリンター

合計ポイント第3位の学校

合計ポイントが同点の場合

- 「皆勤校ポイント」を除いた「入賞ポイント」によって順位決定。
- 入賞ポイントが同点の場合、4回のコンテストで上位賞を獲得した学校を優先して年度賞を授与。
- 賞の獲得数と同じ場合は同一の年度賞を授与し、次順位の年度賞は「なし」とします。

さらに! 「TopEye全国高校生写真サミット2017」にご招待!

来年2月に横浜で
開催予定の「写真サミット」。
全国レベルの強豪校と腕を競い、
交流する大きなステージです!!



「TopEye全国高校生写真サミット2016」より

「写真サミット」
ご招待予定の
写真部は??

○12/15発行号時点の年度賞ポイント上位15校
(同ポイントの場合は出場回数少ない高校を優先するほか、地域性などを考慮して決定させていただきます。)
上記の部員さん3名、顧問の先生1名をご招待する予定です。

来年2月、横浜で会いましょう!!

ガンバリ写真部!!

自然豊かな国立公園があることで有名な秩父地域にも、写真をガンバってる学校が。埼玉県立皆野高等学校は、地域まるごとロケ地!?というほど美しい景観に恵まれ、少人数だけどアイデアあふれる意欲的な活動を展開中です!

埼玉県立皆野高等学校



左から:持田くん、笠原くん、野口くん、斎藤さん、深田くん、加藤くん(卒業生)、武島くん、顧問の月岡先生



部室からの眺めもすばらしいのだ! 昇降口に、常設展示!



絶好のロケ地と地元の絆がでっかい財産!

部員: 6名(3年4名、2年2名)
活動: 毎日集まってミーティングとセレクト、画像補正、コンテスト応募など。ほぼ毎月、なんだかんで撮影会! 校内展示も盛ん。
機材: 部のカメラはなし。部員個人所有か、顧問の先生のカメラで撮影活動。プリンタは生徒会の備品(かなり古いけど)を使用。レフ板や三脚などの機材は、近隣の写真スタジオで借りたりしています。
部費: 生徒会から年8,000円。
歴史: 1966年に同好会として設立。昨年で半世紀!!

東京・横浜にも遠征するよ!



早朝もバリバリ撮影するよ!

学校周辺はロケ地天国!!

秩父地方は豊かな自然に加えて「秩父札所めぐり」で有名な寺社仏閣がたくさん! 古い集落もあちこちに。ほっこりからファンタジック、激シブまで、創作の世界も広がります。



金昌寺(加藤くん撮影)



ベストアングルのためなら「腹パイ」も辞さず!(JR 鶴見線 福町駅で)



秩父公園橋(野口くん撮影)



秩父神社(斎藤さん撮影)



秩父市内某所(斎藤さん撮影)

秘技「冬の朝露合宿」!
 土曜の夜に学校に宿泊。早朝3時に起きて、秩父の冬特有の「朝露」を撮りに行く!



部長の斎藤さん「一生残そう!」と思うと、見え方も違ってきます。

責任感と頼りがいの紅一点!

17歳のクリスマスも早朝から撮影! 乙女的にはちょっとぶりボヤキも...

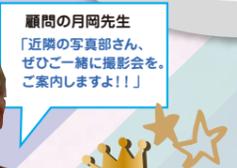


野口くん撮影



副部長の野口くん 築地で外国人を撮らせてもらったのが一番の思い出!

みんなをフツとまとめます



顧問の月岡先生 「近隣の写真部さん、ぜひ一緒に撮影会を。ご案内しますよ!!」

弓道部顧問も兼任

少数精鋭! 皆野高等学校 最近の実績

- ★第175回フォトサロン 佳作(2015年6月号)
- 2016JPS展 18歳以下部門 入選3点
- 2015JPS展 18歳以下部門 優秀賞2点
- 日本写真芸術専門学校 「高校生フォトグランプリ2015」 入選3点
- 2015年度 県高校写真展 優良賞3点(6月)、優良賞3点(11月)
- 2015年度 関東地区写真展出場
- その他



撮影時は動きやすい学校ジャージ。地元ではすっかりおなじみです!



持田くん撮影



夜景をがんばりたい。人が感動するような写真を!



部活で、礼儀やコミュニケーションを身につけました。

エピソード

大きな賞を獲った作品を、モデルの方の家にお届け。その時にまた撮らせてもらい、再び入賞!



加藤くん撮影

親しき仲も、良い作品も、礼儀から!

学生時代から写真(&弓道)に打ち込んだという月岡先生。さぞや指導も詳しく細かく...?と思ったら、「全然! カメラの基本は教わりますが、撮影は個人の自由です(部長さん)」ただし「コミュニケーションの取り方や礼儀はしっかり鍛えます!(先生)」あいさつやしっかりした受け答え、感謝の言葉などが人とうちとけるきっかけになり、いい写真にもつながる...とビシビシ実践! 昔から地域で「ミナコウ(皆校)さん」と親しまれています。

祝卒業! 地元で鉄道の仕事をします!



自然がいっぱいなので、逆にスカッとなにもない風景も好きです。



月岡先生が顧問を兼任する弓道部の皆さんと。

どうやって...取材当日は弓道部の練習に肉薄だ!!



笠原くん撮影

写真部の皆さんで笑わせてくれるので、楽しくモデルできます。



モデル兼任! 副部長 新井さん 部長 吉澤さん 花もはじらう弓道部ガールズ

仲間としゃべりながら、でも真剣に撮る活動が楽しすぎる^^



人呼んで親方!



深田くん撮影



武島くん撮影

ビッグサイズの「小さな写真展」!

一人ひとりが写真への思いを自分の言葉で説明! そんな皆高写真部が年に1度行う発表会「小さな愉快な写真展」。なんと町のホールを1日だけ借り切り、大画面にスライド上映!! 「もっと大きく伸ばして観てみたい」という部員の声から始まったそうですが、自信作の数々を大写しにすると迫力もひときわ。それぞれお気に入りの曲をBGMに、ステキな世界を展開しておりました。展示に趣向を凝らす写真部も多いですが、これもビッグアイデアですね。あっぱれ!



ロビーでは、1年間の作品展示。地元の方や近隣の写真部など、いろんな方が来場。



部室にあった美しい朝露の作品をみて、入部を決めました!

「ガンバリ写真部」に登場しませんか?

このコーナーに出てくれる学校を大募集!! 編集部が学校に行ってお話を聞きます。ご応募は、同封のアンケート用紙をお使いください!!

写真展等を通して交流と研鑽を

埼玉県高文連写真専門部には125校が加盟。写真展にも多数出品されます。昨年度の6月写真展では1,000点余を展示。11月写真展では会場の関係で、4地区に分かれての展示となりました。各地区の展示数は100~200程度となりましたが、逆に学校間の交流は深められたようです。写真展は日頃の活動成果の発表の場、そして写真を見ながら語り合い自分を高める場。夏季休業中には初心者対象の技術講習会も開催しており、高校生が成長できる場を提供していきたいと考えています。



TopEye デジタル写真教室

自宅のペットもなかなかいい被写体だね。なれてるから逃げないし、自然にふるまってくれる。そこで今回は、ペットのかわいさをウーンと引き出す撮り方に挑戦!



今月のテーマは...

「ペット」をうんとカワイク撮る!!

みんなどんなペットを飼っているかな? イヌ派、ネコ派が多いと思うけど、今回は「じっとしている率が高い(笑)」ネコをモデルにしてみた。

今号の作例



[撮影データ]
●使用カメラ:Nikon Df ●使用レンズ:50mm ●ISO:800 ●露出モード:M(f/2.2・1/125秒)
●ホワイトバランス:AUTO 1 ●ピクチャーコントロール:スタンダード(明瞭度-4)

今回の狙いは、ネコの「表情」と「質感」の表現だ!!



表現のポイント!!

Point

- 1 背景をボカしてペットを主役に → 単焦点レンズを使えばバッチリ!
- 2 かわいい表情をとらえたい → カメラ位置はペットの目の高さ!
- 3 モフモフな感じを出したい → ピクチャーコントロールの「明瞭度」を調整!
- 4 手ブレ、被写体ブレを防ぐ → 速いシャッタースピードで!



学校帰りにいるネコで試してみるか!

カワイ〜! うちのにゃんこもこんな風に撮れるかな?

How to 1

「単焦点レンズ」を使ってみよう!

ズーム機能がない単焦点レンズは、絞りの「開放F値」が小さく、背景をボカしやすいという特徴がある。つまり、「主役を引き立たせる」効果が大きいというわけだ。撮影時の絞りは開放、または1段階絞り程度に。

※開放時の絞りの大きさが、より大きいということ。すると被写界深度を浅くできるから、背景をよりボカせるのだ。



今回使ったのは、50mmの単焦点レンズ(標準レンズ)。被写体に近づくと望遠のような効果、離れたと広角レンズのような効果が出る。

ズームレンズでも、レンズの焦点距離を50mm(DXフォーマットなら35mm)の位置にしてテープで固定すれば、単焦点レンズと同様の感覚で使える。ズームに頼らず、自分で動いてベストアングルを探すのも面白いぞ!

被写界深度や「ボケ」のことは、バックナンバーでも解説!
No.281 (2015年4月号) No.276 (2014年4月号) No.263 (2011年10月号)

How to 2

「ネコの目の高さ」におりて撮る!

小動物はつつい上から撮りがちだけど、それでは「ひとごと」みたいな写真になっちゃう。思い切って腹ばいになるとか、作例のように台に乗せたりして、カメラ位置を思い切ってネコの顔の高さにまで落として撮影しよう。



いい表情、逃さないわよ♡



ネコだということはわかるけど、表情がわからないから感情移入がしにくい写真に。



ビントは目しっかり合わせる! 人を撮る時も同じだよ。

ネコと同じ目線で撮影すると、かわいい表情、微妙な表情も捉えられるね。

How to 3

ソフトな画質でモフモフ感を表現!

ニコンのカメラには「ピクチャーコントロール」という設定があり、最近の機種ではその中に「明瞭度」という項目がある。この値を変えると、細部をはっきりさせたり、ソフトな感じにしたりできるのだ。

※「明瞭度」が設定できない機種でも、パソコンの画像編集ソフトで同じような効果を出すことが可能。おすすめは、ニコンの純正画像編集ソフト [Capture NX-D]。その場合、写真をRAW(.NEF)形式で撮影してね!

ピクチャーコントロール:スタンダード

●明瞭度+1:初期設定

●明瞭度-4



初期設定ではこんな感じ。毛の質感が正確に表現されるけど、もう少し「気持ちよさ感」が欲しい。



「明瞭度」を-4にすると、ソフトフィルターで撮影したようなふんわり感。触ってみたいくなる感じが出るね。

How to 4

シャッタースピードを上げてブレ対策!

室内は思ったより暗いので、手ブレや被写体ブレを起こしやすい。手持ちで撮るならISO感度を400~800程度に設定して、充分速いシャッタースピードを確保しよう。

ちょっと復習! No.281(2015年4月号)で紹介した「ブレ防止の公式」!

FX(フルサイズ)フォーマットカメラ	DXフォーマットカメラ
撮影時の焦点距離 ×2	撮影時の焦点距離 ×1.5×2
秒	秒
2400万画素以上の場合おすすめ!	1600万画素以上の場合おすすめ!

今回はFXフォーマット・50mmで撮っているから...

$$\frac{1}{50 \times 2} = \frac{1}{100} \text{ 秒}$$

以上の高速で!!



家族や友達に手伝ってもらってもいいし、慣れてきたら自分でじゃらして動かしてみる!

こんな撮り方もアリ!

じゃらし撮りに挑戦!

ネコと遊ぶ「じゃらし」用のおもちゃを使って、動きのある写真に挑戦! 意外な表情やポーズが撮れるかも!

次回は6月!夏も近い。あちこちで開かれる「お祭り」を撮りに行こう!



講師/高藤 勝則



「BURGED」より

小学生の頃、祖父が買ったカメラのおまけについてきたトイカメラ。それで日常を撮るのが面白く、子供心に「写真を仕事にする」と決めていました。だから「今のうちに写真以外のことも楽しもう」とも思っていました。中学ではプロ野球選手の追っかけ、高校では好きな服を買うためにせせとバイト。一方で、選手の写真を雑誌に投稿するため、撮影時の「5W1H」をメモする癖がついたし、バイトではコミュニケーションの基本を身につけた。それが、今も役立っています。

写真の専門学校では憧れの竹内敏信先生のゼミに。自然の猛威を素晴らしい写真で表現する方です。卒業後は先生の事務所で、アシスタントとして修業しました。

モンゴルを撮り始めたのは、動物園でユキヒョウに魅せられたのがきっかけです。自然のままの姿も撮りたいと思い始めた頃、竹内先生がモンゴルで個展を開く話があり、助手として同行。その時に情報集めやコネクションづくりをして、毎年1~2回撮影に行くようになりました。

撮影はハードですよ。厳寒の山中に数

週間もいるなどザラです。独立して数年はバイトで生計を立てていましたが、あえてきつい力仕事を選んで体づくりをしました。

モンゴルに20年近く通っているのは、やはり興味が尽きないから。撮りたいテーマは無数にあり、人々も面白い。知り合いは家族扱いで、泊まっていけないと怒られる(笑)。厳しい土地だけど「おかえり」と言ってくれている気がするんです。

モンゴルでも日本でも、僕の写真はすべて日常を捉えたもの。ただ、よく観察したら気づく事、知識があればわかる意味などを一枚の中にくつも仕掛け、気づくほど面白みが増す写真にしています。写真集を観る機会があれば、その辺も楽しんでほしいですね。

どんな被写体にも、自分の興味や心情が照射されるものです。高校生である皆さんが撮る写真は、現在の僕には撮れません。そんな今を大切にしたい。評価にこだわりすぎるとつまらない写真になります。好きなことや問題意識など、自分のバックボーンに基づき「体が反応して」撮れた写真にこそ、力があります。

清水 哲朗

Profile

(しみず・てつろう)
1975年横浜市生まれ。日本写真芸術専門学校卒業後、写真家竹内敏信の助手を3年間務め、23歳でフリーランスに。独自の視点で自然風景からスナップ、ドキュメントまで幅広く撮影。1997年以来、モンゴルでの撮影をライフワークとしており、2012年に写真集「CHANGE」を現地で上梓。新刊写真集に「New Type」(日本カメラ社刊)がある。第1回名取洋之助写真賞、2014日本写真協会賞新人賞を受賞。個展開催多数。公益社団法人日本写真家協会会員。WEBサイト: www.tokyokarasu.net



特別プレゼント
この写真集を抽選で1枚に進呈します。詳しくは裏表紙をご覧ください。

「清水哲朗さんの最新写真集」

草原に暮らしながら、インターネットなど現代の利器を使いこなすモンゴルの生活を、現地に足繁く通う清水さん独自の視点で撮った写真集。

「New Type」
日本カメラ社刊
4,800円+税



FRIENDS' EYE

読者の皆さんと編集部が一緒につくる、情報コーナー。皆さんの情報提供も待ってるよ!

元気な先輩に出会いたい!

PhotoPhoto OB/OG訪問!



SENPai-file.15 南雲 美穂さん

「りんごファミリー」で第158回フォトサロン 準TopEye賞受賞 新潟県立松代高等学校OG

写真を撮ることを通じて、笑顔がもたらす喜びを知ったという南雲さん。現在は社会福祉の勉強に打ち込み、もっとたくさんの笑顔に出会える未来を目指しています。



「りんごファミリー」

コミュニケーションを「撮る」喜び!

写真を通して、外の世界が開けました

中学では陸上をやっていたのですが、何か新しいことに挑戦したいと写真部へ。同じ被写体でもアングルやズームの具合で全然違って見えるのが面白く、「自分にはこんな写真も撮れるんだ!」と感動し、どんどん熱中していきました。それに、撮影会や表彰式でいろんな場所へ行けたし、モデルになっていた方に大きくプリントしてプレゼントしたらとても喜ばれ、話がはずんだり。いろんな意味で、自分の世界が外に向かって開けた活動でした。

笑顔が嬉しくて、人を撮り始めました

もともと、賞を目指すより「撮る」ことが楽しくてたまらないタイプでした。でも初めて自分の写真がトップアイに載った時、家族や周りの方がとても喜んでくれた。私の写真で笑顔になってくれる人がいると知ってから、風景やモノよりも人を被写体にするようになりました。3年間の締めくりに準トップアイ賞をいただいたのは、それまで被写体になって下さった皆さんのお陰と考えています。「りんごファミリー」の家族に写真をお送りしたところ、写っているお嬢さんからイラスト入りのお礼のお手紙をいただいたのも嬉しい思い出です。

今でも、いろいろな人とコミュニケーションを「撮って」います

今でも、生活の中で写真は欠かせません。周りの人を撮って、写真をプレゼントすることもありますし、帰省して家族と過ごす時も事あるごとに撮影係を任せ、アルバムをつくれたり、年賀状に使ったり。実家の間にも写真がたくさん貼ってあり、話のきっかけになっています。それから、初対面の人に自己紹介する時、「高校で写真を撮っていました」と言うと話が盛り上がり、仲良くなるきっかけにもなりますね。高校で始めた写真は、今の私が「コミュニケーションを「撮る」」大切な方法になっています。

自分の作品との出逢いを楽しんでいます!

入部した時、先生に「写真には撮る人の内面が写る」と言われてから、自分を探しに行くような気持ちで、被写体や撮り方を探るようになりました。撮影を通して「自分はこんなことが好きだったんだ!」という思いがけない発見もたくさんありました。皆さんも、面白い人や素敵な場所、おいしい食べ物との出逢いなど、作品づくりの過程全体を五感で楽しんでください。



家族やお隣さんと一緒に実家の福刈り。

おばあちゃまとディズニーランドへ。

素敵な写真で暮らしを記録!

顧問の先生へ「フォトフォト OB/OG」をご紹介ください!

このコーナーにご登場いただける写真部卒業生の方々を募集中です。顧問の先生方、ぜひご協力ください。

こんな OB/OG を募集!

- 「フォトフォトサロン」入賞経験者
- 現在お仕事や暮らしの中で撮影活動や、写真に関わる活動をやっている方
- 先生がご連絡可能な方

掲載させていただいたご本人とご紹介いただいた先生に、薄謝を差し上げます。連絡先メールアドレス: topeye@nikon.com

今日もどこかで展示中 各校写真部 写真展レポート!!

TopEyeでは、各地の中学・高校写真部の写真展や面白い活動にスポットを当てていきます。今回は4つの写真展をご紹介します!

静岡・愛知・岐阜が10校が参加!

第7回静岡県東部高写連 優秀作品展 1/30~2/4 沼津市・マルサン書店仲見世店

静岡県東部高写連では、年3回のコンクール優秀作などを集めた写真展を毎年開催しています。今年は近隣の愛知、岐阜の高校にも呼びかけ、10校の作品が集結! 静岡県立伊東高、愛知県立津島高など、東海地区の強豪校の作品が一堂に会する豪華な写真展となりました。会場では「TopEye全国高校生写真サミット」など、全国レベルの高校写真活動の紹介も行われました。(主催:静岡県東部高等学校写真連盟)



会場のお客さんの他、地元新聞社も取材に。

今だから撮れる写真を撮ろう!

東京都立世田谷総合高校写真部 「世田谷展 PART.2」 1/30~31 渋谷区・DESIGN FESTA GALLERY/原宿 WEST 2-A

2度目を迎えた東京都立世田谷総合高校の単独校外展。「高校生の今だから撮れる写真を自由に撮る(FREEDOM)」をテーマに、一人ひとりが個性を發揮! 各部門がB3パネルの大型作品とフォトアルバム2作品を展示しました。原宿が会場だけに、外国人やアーティストなども来場。ドキドキしながらコミュニケーションに努め、刺激をたっぷりもらいました!



来場者には記念撮影をお願いし、お渡しするサービスも。

1年間のがんばりがここに「開花」!

第5回伊東高校校外展 3/19~3/20 伊東市・ギャラリー江戸屋

「TopEye全国高校生写真サミット2016」参加校の静岡県立伊東高も、1年間の集大成となる写真展を開きました。会場は伊東駅近くのおいしいパン屋さんの2階にあるギャラリー。「サミット」や「フォトフォトサロン」をはじめ、この1年のコンクール入賞作品、そして「開花」をテーマに各部門の力作を展示しました。今年度も楽しくがんばろうね!



ペーカリーカフェ2階のおしゃれな空間に展示。

フォトフォト常連校が今年も開催!

埼玉栄中学高等学校写真部 第5回校外展 「南風堂写真館・2016年春」 3/26~3/29 さいたま市・プラザノース ノースギャラリー・3・4

年度末恒例の校外展、今年で5回目。卒業生を含む部員20名に顧問の1年間の力作約80点+合作作品等を、市の公共施設ギャラリー2室に展示。一般の方々も多く来られ、来場者は初日だけで200名を超えたそうです。今後の活躍も期待しています!



↑背景にも注目。シリーズ写真をB2~B3サイズに伸ばして迫力展示!

写真展・活動レポートお待ちしてます!

TopEyeでは、全国の中高写真部の活動をドント紹介する予定。写真展や撮影会、面白い活動など、編集部までレポートください!

- ①学校名・クラブ名
- ②顧問と部長名
- ③学校の住所・電話番号
- ④連絡可能なメールアドレス

ニコンTopEye 編集部

〒104-0045 東京都中央区築地 4-3-11 アクアビル 201 (株)アドバタイズ TopEye 編集部宛 FAX (03)5148-0566 E-mail : topeye@nikon.com

2015年度

高校写真がますますスゴイ!

TopEyeフォトフォトサロン 入賞作品展

同時開催!

「TopEye全国高校生写真サミット2016優秀作品展」

1年間の「フォトフォトサロン」と、2月に行われた大会「TopEye全国高校生写真サミット2016」から生まれた力作が、東京・新宿で展示されました。ゴールデンウィークには大阪で開催。お楽しみに!

2015年6-9月号 TopEye賞



「ほくたちの放課後」 熊谷 昇太 さん (宮城県白石工業高等学校)

2015年10-11月号 TopEye賞



「三人」山本 紗代 さん (和歌山県立神島高等学校)



「背負うモノ」 木村 里穂 さん (群馬県立鎌岡北高等学校)

2015年4-5月号 Top Teacher賞



「手あそび」 藪 直隆 先生 (帝塚山学院中学校高等学校)

2016年2-3月号 TopEye賞



「雨上がり」 玉元 楓 さん (沖縄県立浦添工業高等学校)

TopEye 全国高校生写真サミット2016 「グランプリ」作品



山口県立下松高等学校「飛べ、ピリー」



好評のうちに終了

ニコンサロン bis 新宿 3月22日~3月28日
東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー28階
ニコンプラザ新宿 Tel:03-3344-0565

大阪ではゴールデンウィークに開催

4月28日(木)~5月4日(水)
10:30~18:30(最終日は15:00まで)

ニコンサロン bis 大阪
大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザ ウェスト・
オフィスタワー13階
ニコンプラザ大阪 Tel:06-6348-9698

夏休みの高総文祭「2016ひろしま総文」
のニコンブースでも一部展示されます!

第64回ニッコールフォトコンテスト 第4部『U-31』作品募集開始!!

2015年度フォトフォトサロンの「TopEye賞」作品もノミネートされます!

トップアイの読者や元読者もどンドン出品・入賞しているニッコールフォトコンテストの若者限定「U-31」部門。TopEye フォトフォトサロンとともに、こちらへのご応募もよろしく!(30歳以下の先生方もぜひ!)

部員みんなで応募しよう!

『U-31』部門TopEye配布校 (一括応募) 制度

本誌「TopEye」をお届けしている学校は、「U-31」部門に学校単位で一括応募ができます!(WEB応募は除く)

※詳細はニッコールクラブ事務局(TEL:03-6718-3018)までお問い合わせください。



今号には応募票付のチラシ同封!!

応募資格

30歳以下の方(2016年3月末現在)

- ・使用機材自由
- ・テーマ自由
- ・応募点数制限なし

大賞賞金

30万円

大賞賞品

ニコンD750 レンズキット

応募締切

7月12日(火)必着

詳しくはニコンイメージングのWEBサイトで!

ニッコールフォトコンテスト

検索

注意 TopEye フォトフォトサロンや他のフォトコンテストへの二重応募をされませんようご注意ください。(ノミネートを除く)

ニコンの本格写真教室が、あなたの学校にも出張! TopEye出張デジタル写真ゼミ 会場募集!!

TopEyeが生徒さん、先生方へ向けて行う写真教室です。皆さんの地元へ出張して、「写真の基本」を学んでいただきます。開講ご希望の学校は、ぜひ編集部までご連絡を!

講義テーマ例

- デジタルカメラの基本
- カメラの設定
- 被写体、テーマ別の撮影ワザ
- パソコンソフトによる画像仕上げ など

開催ご希望の学校は

1 アンケート用紙を FAX

同封のアンケート用紙の「出張デジタル写真ゼミ開講希望」にを入れ、ご希望のテーマ等があればご記入の上、編集部へ FAX してください。

2 メールでご応募

メールタイトルを「出張デジタル写真ゼミ開講希望」として、ご希望の内容や連絡先などをお書きになり、以下のアドレスへメールしてください。

topeye@nikon.com ※後日編集部から開催ご相談の連絡をいたします!

TopEye誌面アンケートにご協力ください!

誌面の充実のため、アンケートへのご協力をお願いしています。同封の回答用紙にご記入の上、編集部へFAXでお送りください。

今回の回答期限 **FAX:03-5148-0566**

5月10日までにFAXでお送りください



アンケート特別プレゼント

今号「視想講座」登場 清水哲朗さんの新写真集『New Type』

9ページ「視想講座」にご登場の写真家清水哲朗さんの最新写真集を、アンケートにご回答いただいた学校の中から抽選で1校に進呈します!



もれなく進呈

ご回答いただいた学校にもれなくTopEyeがファイルできる「オリジナルバンダー」を進呈!

「TopEye」へのお問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコン イメージング ジャパン)

E-mail: topeye@nikon.com
TEL:03-6718-3020